

18 学術業績

A. 国際学会・国際シンポジウム

[腎臓内科]

- 1 (演題名) Time-Course Changes in the Levels of Biomarkers in Peritoneal Dialysis Effluent among Patients Using New Neutral Fluids.
(発表者) Risa Terashima. Yudo Tanno. Maiko Furuya. Nanae Matsuo. Yukio Maruyama. Ichiro Ohkido. Keitaro Yokoyama. Takashi Yokoo.
(学会名) The 9th Asia Pacific Chapter Meeting of International Society for Peritoneal Dialysis.
(開催地、年月日) Nagoya, September 6th, 2019

[神経内科]

- 1 (演題名) Frequency of Fabry disease and risk factors of young adult stroke in Japan.
(発表者) Y. Kono, Y. Terasawa, K. Sakai, Y. Iguchi, Y. Nishiyama, C. Nito, et al.
(学会名) 5th Europeans Stroke Organization Conference.
(開催地、年月日) Milan, Italy, 2019. May, 3

[放射線科]

- 1 (演題名) General and endovascular management of postpartum hemorrhage aiming for further improvement of patient outcome
(発表者) Kenkichi Michimoto, Takahiro Higuchi, Rui Kano, Keitaro Enoki, Yo Matsui, Shinsuke Takenaga
(学会名) Cardiovascular and Interventional Radiological Society of Europe 2019
(開催地、年月日) Barcelona, 令和元年9月7日－9月11日

B. 学会総会

〔糖尿病・内分泌・血液内科〕

- 1 (演題名) 異なる薬物治療で長期コントロール安定を得られている高齢者インスリンノーマの2例
(発表者) 安藤精貴
(会名) 第92回日本内分泌学会学術総会
(開催地、年月日) 宮城、令和元年5月10日
- 2 (演題名) ALP 高値を契機に診断され両側副腎腺腫を合併した Multiple endocrine neoplasial の1例
(発表者) 辻本裕紀
(会名) 第92回日本内分泌学会学術総会
(開催地、年月日) 宮城、令和元年5月11日
- 3 (演題名) 特発性副甲状腺機能低下症の一例
(発表者) 末吉剛
(会名) 第92回日本内分泌学会学術総会
(開催地、年月日) 宮城、令和元年5月11日
- 4 (演題名) 急性胆嚢炎との鑑別に苦慮した甲状腺クリーゼの1例
(発表者) 末吉剛
(会名) 第62回日本甲状腺学会学術集会
(開催地、年月日) 群馬、令和元年10月10日

〔消化器内科〕

- 1 (演題名) 大量悪性腹水貯留した切除不能膵癌に CART を行うことで化学療法が継続できた一例
(発表者) 三國隼
(学会名) 第17回日本臨床腫瘍学会学術総会
(開催地、年月日) 京都、令和元年7月18日

〔腎臓内科〕

- 1 (演題名) 持続血液ろ過透析の段階的な透析液ナトリウム濃度調整が有効であった高ナトリウム血症合併 AKI の1例
(発表者) 高橋康人、土谷千子、嵯峨崎誠、増田直仁、笠井健司、横尾隆
(学会名) 第64回日本透析医学会学術集会・総会
(開催地、年月日) 横浜市、令和元年6月29日
- 2 (演題名) アセトアミノフェンにより著明な発熱と炎症反応を示した血液透析患者の一例
(発表者) 加藤一彦、菅野直希、平林千尋、松尾七重、丸山之雄、横尾隆
(学会名) 第64回日本透析医学会学術集会・総会
(開催地、年月日) 横浜市、令和元年6月29日
- 3 (演題名) ランチョンセミナー2：活性型ビタミンD製剤と高カルシウム血症性腎障害
(発表者) 笠井健司
(学会名) 第30回日本急性浄化学会
(開催地、年月日) 浜松市、令和元年10月26日

- 4 (演題名) ビタミンD製剤による高カルシウム血症性腎障害の検討
～富士市CKDネットワークより～
(発表者) 高橋康人, 土谷千子, 嵯峨崎誠, 増田直仁, 笠井健司, 横尾隆
(学会名) 第62回日本腎臓学会学術総会
(開催地、年月日) 名古屋市、令和元年6月23日
- 5 (演題名) 高ナトリウム血症を合併したAKIに対して、持続血液ろ過透析の段階的な透析液
ナトリウム濃度調整が有効であった1例
(発表者) 高橋康人, 加藤一彦, 寺嶋理沙, 土谷千子, 笠井健司, 横尾隆
(学会名) 第30回日本急性浄化学会
(開催地、年月日) 浜松市、令和元年10月26日
- 6 (演題名) 教育セミナー14：腹膜透析におけるCKD-MBD
(発表者) 笠井健司
(学会名) 第25回日本腹膜透析医学会
(開催地、年月日) 広島市、令和元年11月24日

[神経内科]

- 1 (演題名) 若年性脳梗塞の発症に関する危険因子の検討
(発表者) 河野優, 寺澤由佳, 井口保之, 西山康裕, 仁藤智香子, 須田智, 木村和美
(学会名) 第73回日本脳卒中学会総会
(開催地、年月日) 横浜市、令和2年3月22日

[循環器内科]

- 1 (演題名) 虚血の有無における心不全のBNPと貧血の関係
(発表者) 富永光敏
(学会名) 第83回日本心不全学会学術集会
(開催地、年月日) 名古屋市、令和元年9月15日
- 2 (演題名) 当院における小血管の再狭窄病変に対する薬剤溶出性ステントと薬剤塗布バルーン
の成績
(発表者) 増谷祐人
(学会名) 日本心血管インターベンション治療学会 CVIT2019
(開催地、年月日) 名古屋市、令和元年9月21日

[小児科]

- 1 (演題名) 学童の消化器症状に対する消化器内視鏡検査の検討
(発表者) 松岡諒, 中村祐輔, 橘高恵美, 藤多慧, 角皆季樹, 鈴木亮平, 海野浩寿, 秋山直
枝, 千葉博胤, 井田博幸
(学会名) 122回日本小児科学会学術集会
(開催地、年月日) 金沢市、平成31年4月19日
- 2 (演題名) 小児科医による消化器内視鏡研修-成人消化器内科での小児科業務並行型研修
(発表者) 松岡諒
(学会名) 第46回日本小児栄養消化器肝臓学会

(開催地、年月日) 奈良市、令和元年11月2日

[外科]

- 1 (演題名) 手術治療を選択しない乳癌症例の検討
(発表者) 梶本徹也
(学会名) 第27回日本乳癌学会学術総会
(開催地、年月日) 東京都、令和元年7月11日-13日
- 2 (演題名) 若手外科医のやる気と休息を満たすための当科の取り組み
(発表者) 入村雄也
(学会名) 第81回日本臨床外科学会総会
(開催地、年月日) 高知市、令和元年11月14日-16日
- 3 (演題名) 胸腔鏡下手術を施行した月経随伴性気胸の2例
(発表者) 梶本徹也
(学会名) 第32回日本内視鏡外科学会総会
(開催地、年月日) 令和元年12月5日-7日
- 4 (演題名) 当科における悪性胃十二指腸狭窄患者に対する腹腔鏡下胃空腸バイパス手術成績の検討
(発表者) 入村雄也
(学会名) 第32回日本内視鏡外科学会総会
(開催地、年月日) 令和元年12月5日-7日
- 5 (演題名) 特発性食道破裂に対する外科治療の適応と手術成績
(発表者) 柏木秀幸(座長)
(学会名) 第74回日本消化器外科学会
(開催地、年月日) 東京都、令和元年7月17日
- 6 (演題名) 高度食道裂孔ヘルニアに対する内視鏡外科手術の工夫
(発表者) 柏木秀幸(特別発言)
(学会名) 第74回日本消化器外科学会
(開催地、年月日) 東京都、令和元年7月17日
- 7 (演題名) 食道良性疾患に対する低侵襲治療
(発表者) 柏木秀幸(特別発言)
(学会名) 第32回日本内視鏡外科学会
(開催地、年月日) 横浜市、令和元年12月7日

[泌尿器科]

- 1 (演題名) PSA低下率は化学療法前去勢抵抗性前立腺癌(CRPC)に対するARAT剤の効果(生存率)を予測する
(発表者) 下村達也、森啓一郎、久金陽、山本順啓、大沼源、稲葉裕之、畠憲一、木村高弘、
 穎川晋
(学会名) 第107回日本泌尿器科学会総会
(開催地、年月日) 愛知県名古屋市 平成31年4月
- 2 (演題名) 当科における筋層浸潤例に対するNBI併用en-blocTUR-BTの検討

- (発表者) 村達也、倉内崇至、阪中圭吾、鈴木英訓、後藤博一、遠藤泰彦、颯川晋
(学会名) 第107回 日本泌尿器科学会総会
(開催地、年月日) 愛知県名古屋市 平成31年4月
- 3 (演題名) 前立腺癌における神経内分泌化と Everolimus を用いた治療に関する検討
(発表者) 下村達也、倉内崇至、阪中圭吾、鈴木英訓、後藤博一、颯川晋
(学会名) 第107回 日本泌尿器科学会総会
(開催地、年月日) 愛知県名古屋市 平成31年4月
- 4 (演題名) 前立腺神経内分泌腫瘍に対するソマトスタチンレセプターシンチグラフィーに関する検討
(発表者) 下村達也、倉内崇至、阪中圭吾、鈴木英訓、後藤博一、颯川晋
(学会名) 第107回 日本泌尿器科学会総会
(開催地、年月日) 愛知県名古屋市 平成31年4月
- 5 (演題名) 慈恵医大における Biojet®システムを用いた前立腺 MRI/US 融合標的生検の初期経験
(発表者) 宮島慶一郎、佐々木裕、木村高弘、颯川晋
(学会名) 第107回 日本泌尿器科学会総会
(開催地、年月日) 愛知県名古屋市 平成31年4月
- 6 (演題名) 転移性腎細胞癌の治療成績～2008-2012 vs 2013-2018～
(発表者) 村上雅哉、木村高弘、颯川晋
(学会名) 第57回 日本癌治療学会学術集会
(開催地、年月日) 福岡県福岡市 令和元年10月
- 7 (演題名) 骨転移巣切除を含めた集学的治療が奏功した初診時転移性前立腺癌の一例
(発表者) 石川美夢、都筑俊介、川野将太、西川英臣、田代康次郎、木村高弘、古田希、颯川晋
(学会名) 第5回 日本泌尿器腫瘍学会
(開催地、年月日) 福岡県福岡市 令和元年10月
- 8 (演題名) ClinicalT1 腎細胞癌の pT3a upstage 症例の臨床的検討
(発表者) 村上雅哉 木村高弘 小池祐介 佐々木裕 三木健太 颯川晋
(学会名) 第33回日本泌尿器内視鏡学会総会
(開催地、年月日) 京都府京都市 令和元年11月
- 9 (演題名) 当院での後腹膜鏡下ドナー腎摘出術の初期治療経験
(発表者) 村上雅哉、小池祐介、三木淳、山田裕紀、木村高弘、小林賛光、山本泉、丹野有道、古田希、山本裕康、横尾隆、颯川晋
(学会名) 第53回日本臨床腎移植学会
(開催地、年月日) 東京都港区 令和2年2月

[放射線科]

- 1 (演題名) Bronchial Arteries with Ectopic Origin: Still a Potential Pitfall in Bronchial Artery Embolization
(発表者) Kenkichi Michimoto, Takahiro Higuchi, Rui Kano, Keitaro Enoki, Yo Matsui, Shinsuke Takenaga

(学会名) 第48回日本IVR学会総会
(開催地、年月日) 福岡、令和元年5月30日－6月1日

〔薬剤科〕

- 1 (演題名) 糖尿病領域におけるトレーシングレポートを活用した処方設計支援と服薬状況の把握に関する有効性評価
(発表者) 木元慎一郎
(学会名) 日本糖尿病学会年次学術集会
(開催地、年月日) 仙台市、令和元年5月23日－25日

- 2 (演題名) Integrase領域の薬剤耐性HIV患者にART変更を行った一例
(発表者) 木元慎一郎
(学会名) 日本エイズ学会学術集会・総会
(開催地、年月日) 熊本市、令和元年11月27日－29日

〔看護部〕

- 1 (演題名) 心臓カテーテル検査、治療を受けた患者の苦痛に関する実態調査
(発表者) 菅原一美
(学会名) 第50回日本看護学会 急性期看護
(開催地、年月日) 盛岡市、令和元年7月18日－19日

- 2 (演題名) 急性期病院における新卒新人男性看護師の職場適応に関連する要因
(発表者) 柿畑匡則
(学会名) 第50回日本看護学会 看護教育
(開催地、年月日) 和歌山県、令和元年8月9日

- 3 (演題名) アルコール関連疾患患者に対する看護師の陰性感情の変化
(発表者) 渡邊みちる
(学会名) 第50回日本看護学会 慢性期看護
(開催地、年月日) 鹿児島県鹿児島市、令和元年11月15日

- 4 (演題名) 色つき予防衣着用による食事摂取量の変化について
～白衣と色つき予防衣との比較～
(発表者) 越智悦子
(学会名) 第50回日本看護学会 慢性期看護
(開催地、年月日) 鹿児島県鹿児島市、令和元年11月15日

- 5 (演題名) 人工股関節全置換術後患者の自主的な離床に向けての援助
～深部静脈血栓症予防への関わり～
(発表者) 佐野留理子
(学会名) 第58回全国自治体病院学会
(開催地、年月日) 徳島県、令和元年10月24日

- 6 (演題名) 患者の生活背景に合わせた自立への援助
～手指挫滅による日常生活の制限に対して～
(発表者) 友田彩音

- (学会名) 第58回全国自治体病院学会
(開催地、年月日) 徳島県、令和元年10月24日
- 7 (演題名) A県の1介護老人保健施設における感染制御体制の実態調査
－看護師・介護職員へのアンケート調査より－
(発表者) 齋藤朗
(学会名) 第39回日本看護科学学会学術集会
(開催地、年月日) 石川県、令和元年11月30日
- 8 (演題名) 当院における手洗い検証の歴史とMRSA分離率の推移
(発表者) 本間功武
(学会名) 第35回日本環境感染学会・学術総会
(開催地、年月日) 横浜市、令和2年2月14日

C. 地方会・講演会・研究会

〔糖尿病・内分泌・血液内科〕

- 1 (演題名) 健常者に発症した水痘帯状ウイルス髄膜炎の1例
(発表者) 関口賢介
(会名) 第237回日本内科学会東海地方会
(開催地、年月日) 岐阜県、令和元年10月6日
- 2 (演題名) 膠原病関連が疑われた二次性血栓性血小板減少性紫斑病の1例
(発表者) 平野慧
(会名) 第239回日本内科学会東海地方会
(開催地、年月日) 岐阜県、令和元年10月6日
- 3 (演題名) ステロイドパルス療法に治療抵抗性を示し血漿交換療法により改善を認めた視神経脊髄炎関連疾患の71歳男性
(発表者) 細井起翔
(会名) 第240回日本内科学会東海地方会
(開催地、年月日) 愛知県、令和2年2月16日

〔消化器内科〕

- 1 (演題名) 腸間膜静脈硬化症が門脈・上腸間膜静脈血栓症に関与したと考えられた1例
(発表者) 田中孝幸、橋本泰輔 渡邊俊宗、三國隼人、土屋学、金井友哉
(会名) 日本内科学会第240回東海地方会
(開催地、年月日) 名古屋市、令和2年2月16日
- 2 (演題名) G-CSF産生腫瘍が疑われた胆嚢癌の1例
(発表者) 橋本泰輔 田中孝幸、渡邊俊宗、三國隼人、土屋学、金井友哉
(会名) 日本内科学会第240回東海地方会
(開催地、年月日) 名古屋市、令和2年2月16日
- 3 (演題名) カンデュレーション困難症例に対するEUS下ランデブー法の経験
(発表者) 金井友哉、田中孝幸、橋本泰輔 渡邊俊宗、三國隼人、土屋学
(会名) 日本内科学会第237回東海地方会
(開催地、年月日) 名古屋市、令和2年2月16日

〔腎臓内科〕

- 1 (演題名) 慢性関節リウマチによるAAアミロイドーシスの腎障害にトシリズマブ(TCZ)が有効であった1例
(発表者) 寺嶋理沙、高橋康人、加藤一彦、土谷千子、笠井健司
(会名) 第240回日本内科学会東海地方会
(開催地、年月日) 名古屋市、令和2年2月16日
- 2 (演題名) 腎生検所見が有用であった全身性エリテマトーデス/ANCA関連血管炎オーバーラップ症候群の1例
(発表者) 加藤一彦、寺嶋理沙、土谷千子、高橋康人、笠井健司、川村哲也
(会名) 第49回日本腎臓学会東部学術大会
(開催地、年月日) 名古屋市、令和2年2月16日

- 3 (演題名) 腎生検所見で全身性エリテマトーデスと鑑別し得た急速進行性糸球体腎炎を呈した ANCA 関連血管炎の一例
 (発表者) 加藤一彦、高橋康人、寺嶋理沙、土谷千子、笠井健司、川村哲也、横尾隆
 (会名) 第 49 回日本腎臓学会東部学術大会
 (開催地、年月日) 東京都、令和元年 10 月 5 日
- 4 (演題名) 富士市 CKD ネットワークを通して見えてきたもの
 (発表者) 笠井健司
 (会名) 第 22 回東部糖尿病連携の会
 (開催地、年月日) 沼津市、令和元年 8 月 22 日
- 5 (演題名) 静岡県の現状と展望
 (発表者) 笠井健司
 (会名) 第 2 回静岡 PD 倶楽部
 (開催地、年月日) 静岡市、令和元年 9 月 21 日
- 6 (演題名) 富士市における CKD 医療連携の新たな展開
 (発表者) 笠井健司
 (会名) 第 25 回こうかんクリニカルカンファレンス・CKD 診療ネットワーク in Kawasaki
 (開催地、年月日) 川崎市、令和元年 10 月 18 日
- 7 (演題名) 活性型ビタミンD製剤と高カルシウム血症性腎障害
 (発表者) 笠井健司
 (会名) 活性型ビタミンD 3 製剤の安全性を考える会
 (開催地、年月日) 熱海市、令和元年 11 月 13 日
- 8 (演題名) 高血圧治療ガイドライン 2019 の要点
 (発表者) 笠井健司
 (会名) 2019 年度富士市薬剤師会講演会
 (開催地、年月日) 富士市、令和元年 11 月 7 日
- 9 (演題名) 腎生検所見が有用であった SLE/ANCA 関連血管炎オーバーラップ症候群の 1 例
 (発表者) 加藤一彦、高橋康人、寺嶋理沙、土谷千子、笠井健司
 (会名) 第 29 回(静岡県)東部腎カンファレンス
 (開催地、年月日) 沼津市、令和元年 11 月 2 日
- 10 (演題名) 富士市における医療連携の取り組み～透析防災・CKD～
 (発表者) 笠井健司
 (会名) WEB 講演会
 (開催地、年月日) 全国、令和元年 12 月 5 日
- 11 (演題名) 腎生検を契機に診断されたファブリー病の 2 例
 (発表者) 高橋康人
 (会名) ファブリー病セミナー2020 in 静岡
 (開催地、年月日) 静岡市、令和 2 年 2 月 15 日

12 (演題名) 2019年版災害を乗り切るために知っておきたいこと
(発表者) 笠井健司
(会名) 富士市透析防災講演会
(開催地、年月日) 富士市、令和2年2月8日

13 (演題名) CKDの医療連携+α
(発表者) 笠井健司
(会名) 静岡県東部地区病院薬剤師会講演会
(開催地、年月日) 沼津市、令和2年2月27日

[神経内科]

1 (演題名) 神経変性疾患の診断と治療
(発表者) 河野優
(会名) 静岡神経難病・医療講演会
(開催地、年月日) 富士市、平成31年4月13日

2 (演題名) Fabry病の神経症状. 第6回東海ファブリー病腎研究会
(発表者) 河野優
(会名) 第6回東海ファブリー病腎研究会
(開催地、年月日) 名古屋市、令和元年6月8日

3 (演題名) 当院に御紹介頂いた神経変性疾患症例の特徴
(発表者) 河野優
(会名) Takeda Parkinson's Disease Symposium
(開催地、年月日) 富士市、令和元年7月3日

4 (演題名) Fabry病と脳梗塞
(発表者) 河野優
(会名) リプレガル配信講演会
(開催地、年月日) 富士市、令和元年7月25日

5 (演題名) 脳梗塞と抗凝固療法
(発表者) 河野優
(会名) Pharmacist Forum
(開催地、年月日) 富士市、令和元年9月11日

6 (演題名) パーキンソン病の運動症状と非運動症状
(発表者) 河野優
(会名) 静岡パーキンソン病患者会
(開催地、年月日) 富士市、令和元年9月22日

7 (演題名) 脳アミロイドアンギオパチー関連小血管病変とアルツハイマー病
(発表者) 河野優
(会名) Neurology Forum
(開催地、年月日) 東京都、令和元年11月18日

- 8 (演題名) 変性疾患に伴うてんかん
 (発表者) 河野優
 (会名) Epilepsy Management Meeting
 (開催地、年月日) 沼津市、令和元年11月20日
- 9 (演題名) 当院におけるPD患者に対する嚥下障害の現状と対策
 (発表者) 河野優
 (会名) パーキンソン病治療講演会
 (開催地、年月日) 富士市、令和2年1月29日
- 10 (演題名) ステロイドパルス療法に治療抵抗性を示し血漿交換療法により改善を認めた
 71歳、脊髄炎単独で発症した視神経脊髄炎の1例
 (発表者) 細井起翔、河野優、辻本裕紀、末吉剛、山城秀樹、安藤精貴、藤井常宏
 (会名) 第240回日本内科学会東海地方会
 (開催地、年月日) 名古屋市、令和2年2月16日

[循環器内科]

- 1 (演題名) PCI中に発症した冠動脈解離に小径ステントが有効であった一例
 (発表者) 増谷祐人
 (会名) Shizuoka Under 45 PCI
 (開催地、年月日) 静岡市、令和元年11月22日

[心臓血管外科]

- 1 (演題名) Washing & rubbing法により自己組織のみでMVPを施行したIEの1例
 (発表者) 田口真吾
 (会名) 第180回日本胸部外科学会地方会
 (開催地、年月日) 神奈川県、令和元年6月8日
- 2 (演題名) 脳梗塞を併発した左室内血栓に対して、血栓除去術を施行した2例
 (発表者) 成瀬瞳
 (会名) 第181回日本胸部外科学会地方会
 (開催地、年月日) 栃木県、令和元年11月9日

[小児科]

- 1 (演題名) 小児科医による消化器内視鏡研修～小児科業務並行型研修
 (発表者) 松岡諒、伊藤公博、金井友哉、鳥巢勇一、佐伯千里
 秋山直枝、千葉博胤
 (会名) 第97回日本消化器内視鏡学会総会 附属研究会 (第2回小児消化器内視鏡医育成のための研究会)
 (開催地、年月日) 東京都港区、令和元年6月2日
- 2 (演題名) 内視鏡下Coca-Cola直接注入療法が有効であった毛髪胃石症
 (発表者) 増田早織、松岡諒、中村祐輔、橘高恵美、藤多慧、角皆季樹、青木祐磨、桐生早苗、金井友哉、佐伯千里

(会 名) 第46回日本小児内視鏡研究会
(開催地、年月日) 名古屋市、令和元年7月7日

3 (演題名) 教職員向けエピソード指導講習会
(発表者) 海野浩寿
(会 名) 恵泉女子学園 教職員向けエピソード指導講習会
(開催地、年月日) 東京都世田谷区、令和元年7月11日

4 (演題名) こどもとメディア
(発表者) 秋山直枝
(会 名) 富士市立中央病院出前講座
(開催地、年月日) 富士市、令和元年7月25日

5 (演題名) ミキサー食(ベースライス法)で胃瘻造設を回避できた胃食道逆流症の一例
(発表者) 中村祐輔、松岡諒、竹内博一、増田早織、橘高恵美、藤多慧、池本智、海野浩寿、秋山直枝
(会 名) 第88回愛宕臨床栄養研究会
(開催地、年月日) 東京都港区、令和元年8月3日

6 (演題名) こどものけいれん
(発表者) 池本智
(会 名) 富士市立中央病院出前講座
(開催地、年月日) 富士市、令和元年9月11日

7 (演題名) 食物アレルギーの基礎知識と施設における対応
(発表者) 秋山直枝
(会 名) 令和元年度子どもの食物アレルギー研修会
(開催地、年月日) 富士市、令和元年10月2日

8 (演題名) 母児間輸血症候群で緊急輸血を要した重症貧血の1例
(発表者) 橘高恵美、池本智、中村祐輔、増田早織、藤多慧、松岡諒、海野浩寿、秋山直枝
(会 名) 第150回日本小児科学会静岡地方会
(開催地、年月日) 静岡市、令和元年11月10日

[外科]

1 (演題名) 胸腔鏡下手術を施行した月経随伴性気胸の1例
(発表者) 梶本徹也
(会 名) 第22回静岡内視鏡外科研究会
(開催地、年月日) 静岡市、令和元年7月13日

- 2 (演題名) S状結腸癌との鑑別が困難であった卵管癌の一例
(発表者) 山田雄太
(会名) 静岡県外科医会第241回集談会
(開催地、年月日) 静岡市、令和元年8月31日
- 3 (演題名) ビデオカンファレンス演者
(発表者) 吉岡聡
(会名) 第2回静岡内視鏡手術を極める会
(開催地、年月日) 浜松市、令和元年10月4日
- 4 (演題名) 当院における upside down stomach 手術症例の検討
(発表者) 入村雄也
(会名) 第49回胃外科・術後障害研究会
(開催地、年月日) 鹿児島市、令和元年10月31日－11月1日
- 5 (演題名) 大網裂孔ヘルニアに伴う小腸閉塞に対して腹腔鏡下手術を施行した1例
(発表者) 劉文翰 (誌上発表)
(会名) 静岡県外科医会第242回集談会
(開催地、年月日) 浜松市、令和2年3月7日
- 6 (演題名) 要望演題3「残胃癌」
(発表者) 柏木秀幸
(会名) 第49回胃外科・術後障害研究会
(開催地、年月日) 令和元年10月31日
- 7 (演題名) 中央病院から見た地域医療連携の現状と展望
(発表者) 柏木秀幸
(会名) 第34回富士シンポジウム
(開催地、年月日) 富士市、令和元年6月6日

〔皮膚科〕

- 1 (演題名) バルトリン腺癌の1例
(発表者) 森下ナオミ、津嶋友央(富士市立中央)、吉川周佐(静岡がんセンター)
(会名) 第124回日本皮膚科学会静岡地方会
(開催地、年月日) 静岡市、令和元年6月23日
- 2 (演題名) 当院で経験した結節性脂肪壊死症の2例
(発表者) 森下ナオミ、津嶋友央
(会名) 第83回日本皮膚科学会 東京東部支部合同学術大会
(開催地、年月日) 東京都新宿区、令和元年11月16日

〔泌尿器科〕

- 1 (演題名) 下大静脈腫瘍塞栓を伴った腎血管筋脂肪腫の一例
(発表者) 宮島慶一郎、下村達也、笹原太志郎、鈴木英訓、後藤博一
(会名) 第98回 静岡県東部泌尿器科研究会
(開催地、年月日) 静岡県静岡市、令和元年6月

- 2 (演題名) 前立腺癌治療中に前立腺嚢胞を認めた一例
(発表者) 高見澤重彰、村上雅哉、石川美夢、鈴木英訓、後藤博一
(会名) 第99回静岡県東部泌尿器科研究会
(開催地、年月日) 静岡県沼津市、令和元年7月
- 3 (演題名) 膀胱ヘルニアに対して修復術を施行した一例
(発表者) 高見澤重彰、村上雅哉、石川美夢、鈴木英訓、後藤博一
(会名) 第99回静岡県東部泌尿器科研究会
(開催地、年月日) 静岡県沼津市、令和元年7月
- 4 (演題名) 化学療法・免疫療法を施行した若年発症腎盂癌の一例
(発表者) 高見澤重彰、村上雅哉、石川美夢、鈴木英訓、後藤博一
(会名) 富士市立中央病院CPC
(開催地、年月日) 静岡県富士市、令和元年11月
- 5 (演題名) 新規β3作動薬に対する期待
(発表者) 石川美夢、村上雅哉、高見澤重彰、鈴木英訓、後藤博一
(会名) 第100回静岡県東部泌尿器科研究会
(開催地、年月日) 静岡県沼津市、令和2年2月
- 6 (演題名) 膀胱粘膜への色素沈着について
(発表者) 高見澤重彰、村上雅哉、石川美夢、鈴木英訓、後藤博一
(会名) 第100回静岡東部泌尿器科研究会
(開催地、年月日) 静岡県沼津市、令和2年2月
- 7 (演題名) 右腎摘後患者に発症した左腎盂癌、膀胱癌に対して全尿路全摘を施行した一例
(発表者) 高見澤重彰、村上雅哉、石川美夢、鈴木英訓、後藤博一
(会名) 第137回静岡県泌尿器科医会
(開催地、年月日) 静岡県浜松市、令和2年2月

[眼科]

- 1 (演題名) Cogan 症候群の一例
(発表者) 藤谷暢子
(会名) 静岡県東部眼科医会放談会
(開催地、年月日) 沼津市、令和元年9月12日

[耳鼻咽喉科]

- 1 (演題名) 当院で経験した Tolosa-Hunt 症候群の1例
(発表者) 尾田丈明、重田泰史、児玉浩希
(会名) 第118回日本耳鼻咽喉科学会静岡県地方部会
(開催地、年月日) 浜松市、令和元年10月19日

[放射線科]

- 1 (演題名) 五十肩に対する塞栓術：当院における初期（にして最後の？）治療経験
(発表者) 道本顕吉
(会名) 第15回静岡IVR懇話会
(開催地、年月日) 静岡、令和元年11月30日

- 2 (演題名) 治療に難渋した術後リンパ瘻の一例
(発表者) 道本顕吉
(会名) 第15回 静岡 IVR 懇話会
(開催地、年月日) 静岡、令和元年11月30日

[歯科口腔外科]

- 1 (演題名) 富士市立中央病院歯科口腔外科開設以来の実績と救急医療
(発表者) 勝山直彦
(会名) 富士富士宮医師会・労災学
(開催地、年月日) 富士宮市、令和元年9月6日
- 2 (演題名) 富士市立中央病院歯科口腔外科開設以来15年の診療実績、
薬剤関連顎骨壊死現状と課題
(発表者) 勝山直彦
(会名) 静岡県日本歯科大学校友会
(開催地、年月日) 静岡、令和2年2月8日
- 3 (演題名) 粘膜病変の診方・歯科診療時の救急対応
(発表者) 勝山直彦
(会名) 富士宮歯科医師会
(開催地、年月日) 静岡、令和2年2月15日

[臨床検査科]

- 1 (演題名) 当院の口腔細胞診の現状
(発表者) 柏木里沙子
(会名) 静岡県臨床細胞学会 第40回春期学術集会
(開催地、年月日) 静岡市、令和元年5月25日
- 2 (演題名) 不規則抗体同定のポイント
(発表者) 池田琢
(会名) 第23回東部血液勉強会
(開催地、年月日) 沼津市、令和元年5月29日
- 3 (演題名) 救急救命士のための心電図 基礎編
(発表者) 岩崎佐知子
(会名) 富土地域MC協議会作業部会研修会
(開催地、年月日) 富士市、令和元年6月14日
- 4 (演題名) 輸血検査と副作用
(発表者) 池田琢
(会名) オーズ Transfusion セミナー
(開催地、年月日) 三島市、令和元年8月3日
- 5 (演題名) 婦人科領域の細胞診
(発表者) 柏木里沙子
(会名) 静岡県臨床細胞学会 細胞検査士ワークショップ
(開催地、年月日) 浜松市、令和元年9月1日

- 6 (演題名) 救急救命士のための心電図 応用編
 (発表者) 後藤理紗
 (会名) 富士地域 MC 協議会作業部会研修会
 (開催地、年月日) 富士市、令和元年9月12日
- 7 (演題名) 私の職業
 (発表者) 長峰誠一郎
 (会名) 職業講和
 (開催地、年月日) 富士市、令和元年11月1日
- 8 (演題名) 骨髄異形成症候群・遺伝性球状赤血球症について
 (発表者) 栗原有紀子
 (会名) 東部血液勉強会
 (開催地、年月日) 沼津市、令和元年12月18日
- 9 (演題名) 顆粒球系細胞と異常顆粒について
 (発表者) 佐野僚子
 (会名) 東部血液勉強会
 (開催地、年月日) 沼津市、令和2年2月18日

[中央放射線科]

- 1 (演題名) 小児腹部エコー 消化器疾患を中心に
 (発表者) 遠藤佳秀
 (会名) 静岡超音波研究会
 (開催地、年月日) 富士市 令和元年10月5日
- 2 (演題名) 乳腺間質肉腫の一例
 (発表者) 澤口信孝
 (会名) 静岡県放射線技師会超音波部会研修会
 (開催地、年月日) 静岡市 令和元年9月28日
- 3 (演題名) 鎖骨下動脈-肺動脈間 巨大血管奇形に対する Catheter Embolization
 でCTガイド下穿刺が有用であった一例
 (発表者) 鈴木浩之
 (会名) 日本末梢血管内治療学会
 (開催地、年月日) 大阪市、令和2年2月23日
- 4 (演題名) Kinked catheter severely
 (発表者) 鈴木浩之
 (会名) 鎌倉ライブデモンストレーション
 (開催地、年月日) 横浜市、令和元年12月15日

- 5 (演題名) 線量管理システムによる被曝管理～医療法改正にむけて線量管理ソフトの利用～
(発表者) 神田直樹
(会名) 静岡県放射線技師会アンギオ部会
(開催地、年月日) 静岡市、令和元年11月10日

- 6 (演題名) 当院における改正医療法への対応
(発表者) 神田直樹
(会名) 静岡県放射線技師会管理士部会
(開催地、年月日) 静岡市、令和2年2月1日

[リハビリテーション科]

- 1 (演題名) 延髄内側の急性期梗塞で嚥下障害を呈した一例
(発表者) 宮川真理子
(会名) 静岡県言語聴覚士会 第2回東部ブロック研修会
(開催地、年月日) 三島市、令和元年12月1日

[薬剤科]

- 1 (演題名) 検査値の見方ー腎機能を評価するうえで知っておきたいこと
(発表者) 遠藤大介
(会名) 薬局と医療機関の連携強化事業
(開催地、年月日) 富士市、令和元年7月20日
- 2 (演題名) 抗HIV薬最前線～抗HIV薬の押さえどころがわかれば怖くない～
(発表者) 木元慎一郎
(会名) 日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬剤師会東海支部 合同学術大会2019
(開催地、年月日) 名古屋市、令和元年11月10日
- 3 (演題名) 経口抗がん剤継続患者様における薬剤師の取り組み
(発表者) 川口敬
(会名) 抗がん剤治療における地域連携研究会
(開催地、年月日) 長泉町、令和元年12月2日

[看護部]

- 1 (演題名) 静脈血栓塞栓症予防対策における医療関連機器圧迫創傷発生に対する取り組み
(発表者) 井口恵美
(学会名) 静岡県看護学会
(開催地、年月日) 静岡県、令和2年1月18日
- 2 (演題名) ICU面会時における看護師の対応に関する家族満足度調査
-Molterの重症患者家族ニードを利用したアンケート調査-

(発表者) 渡邊沙央里
(学会名) 令和元年度 第19回看護実践報告会
(開催地、年月日) 富士市、令和2年2月15日

[事務部]

- 1 (演題名) 漠然とした支援のしにくさは何か
(発表者) 佐藤理絵
(会名) 静岡MSW研究会
(開催地、年月日) 富士市、平成31年4月

- 2 (演題名) モチベーションを保つには
(発表者) 遠藤卓馬
(会名) 静岡県SW研究会
(開催地、年月日) 富士市、平成31年4月

- 3 (演題名) 攻撃的な長女を支援するには
(発表者) 遠藤卓馬
(会名) 静岡県SW研究会
(開催地、年月日) 富士市、令和2年2月

- 4 (演題名) 共に学び、成長を助けるスーパービジョンを目指して
(発表者) 江村宏子
(会名) 静岡県SW研究会
(開催地、年月日) 富士市、令和元年9月

D. 著書・雑誌掲載論文

[糖尿病・内分泌・血液内科]

- 1 (著書【題名】) 【かかりつけ医が知っておきたい糖尿病注射薬の知識】新旧注射薬の特徴と使い方 経口薬と注射薬を併用する：活用法と注意点
(著者) 安藤精貴
(発行所・年・巻・号・頁) 診断と治療 2019年 107巻3号 Page318-323

[腎臓内科]

- 1 (著書【題名】) Significance of a Family-based Study of Hereditary Thrombosis: A Single-family Case Series of Protein C Deficiency
(著者) Mayuri Ichinose, Kenji Kasai, Yuzo Kayamori and Naotaka Hamasaki
(発行所・年・巻・号・頁) Internal Medicine、2019、vol.58、1923-1928.
- 2 (著書【題名】) Late-onset acute respiratory distress syndrome induced by a gadolinium-based contrast agent
(著者) Kazuhiko Kato , Shota Fujimoto, Shun Inukai, Hiroki Takatsu, Yu Kono, Kenji Kasai
(発行所・年・巻・号・頁) Respiratory Medicine Case Reports (journal homepage: <http://www.elsevier.com/locate/rmcr>)、2020、29.
- 3 (著書【題名】) 二次性副甲状腺機能亢進症に好酸性細胞腺腫併発が疑われた甲状腺乳頭癌合併血液透析患者の1例
(著者) 加藤一彦、内山威人、田尻 瑛子、菊地 亮、鳥海 弥寿雄、河内 瑠李、畑中 彩恵子、仲長 奈央子、亀島 佐保子、田尻 進、小池 健太郎、丸山 之雄、大城戸 一郎、横尾 隆
(発行所・年・巻・号・頁) 日本透析医学会雑誌、2020年、53巻2号、85-91
- 4 (著書【題名】) PD+HD 併用療法の現況と展望
(著者) 加藤一彦、丸山之雄
(発行所・年・巻・号・頁) 腎臓内科・泌尿器科 特集 腹膜透析 update 2019年、9巻6号、578-583
- 5 (著書【題名】) 腹膜透析患者に対するエボカルセト治療
(著者) 加藤一彦、内山威人、大城戸一郎
(発行所・年・巻・号・頁) 透析療法ネクスト 2019年、26巻、92-97
- 6 (著書【題名】) 高齢腹膜透析患者に対する assisted PD の現況
(著者) 寺嶋理沙・丸山之雄
(発行所・年・巻・号・頁) 腎と透析、2019年、増大号、793-797

[神経内科]

- 1 (著書【題名】) Multicenter Prospective Analysis of Stroke Patients Taking Oral Anticoagulants: The PASTA Registry – Study Design and Characteristics.
(著者) Suda S, Iguchi Y, Fujimoto S, Yagita Y, Kono Y, Ueda M, Todo K, Kono T, Mizunari T, Yamazaki M, Kanzawa T, Okubo S, Kondo K, Nakajima N, Inoue T, Iwanaga T, Nakajima M, Imafuku I, Shibazaki K, Mishina M, Adachi K, Nomura K, Nakajima M, Yaguchi H, Okamoto S, Osaki M, Terasawa Y, Nagao T, Kimura K.

(発行所・年・巻・号・頁) J Stroke Cerebrovasc Dis. 2019 Dec;28(12):104456. doi: 10.1016/j.jstrokecerebrovasdis.2019.104456.

[小児科]

- 1 (著書【題名】) Efficacy and serum concentrations of perampanel for treatment of drug-resistant epilepsy in children, adolescents, and young adults: comparison of patients younger and older than 12 years
(著者) Ikemoto S, Hamano S, Hirata Y, Matsuura R, Koichihara R
(発行所・年・巻・号・頁) Seizure・2019・73・75-78

[外科]

- 1 (著書【題名】) 腹腔鏡下胃全摘後縫合不全による胸腔内穿破に対し灌流療法が奏効した1例
(著者) 谷田部沙織
(発行所・年・巻・号・頁) 日本外科系連合学会誌 2019. 44 (5) 889-894
- 2 (著書【題名】) GERD・逆流性食道炎・食道裂孔ヘルニア. 消化器外科専門医の心得 上巻
(著者) 柏木秀幸
(発行所・年・巻・号・頁) 一般社団法人消化器外科学会 消化器外科専門医テキスト制作委員会監修 p200-202 杏林舎 2020年2月20日

[皮膚科]

- 1 (著書【題名】) BCG接種後に生じた壊疽性丘疹状結核疹
(著者) 森下ナオミ、津嶋友央
(発行所・年・巻・号・頁) 皮膚病診療第41巻第8号 P753-756
- 2 (著書【題名】) 偽リンパ腫型 IgG4 関連疾患
(著者) 森下ナオミ 津嶋友央
(発行所・年・巻・号・頁) Visual Dermatology 第19巻第3号 P254-257

[放射線科]

- 1 (著書【題名】) CIRSE2019 参加印象記
(著者) 道本顕吉
(発行所・年・巻・号・頁) Rad Fan 2019年11月号

第 34 回 富士シンポジウム

(富士市立中央病院と富士市医師会との合同研究発表)

開催日：令和元年 6 月 6 日(木)

会 場：富士市立中央病院 2 階 大会議室

テーマ：「富士市における地域医療連携の現在と未来～富士市に最高の地域医療を実現するために～」

座 長：笠井 健司 富士市立中央病院 副院長・腎臓内科部長
中西 史憲 富士市医師会 生涯教育委員会委員長
(中西眼科クリニック 院長)

演題 1：『県行政からみた、地域包括ケアシステム』

発 表 者：伊藤 正仁 (富士保健所 所長)

演題 2：『富士市における医療の現状と今後やるべきこと』

発 表 者：磯部 俊一 (富士市医師会 会長)

演題 3：『中央病院から見た医療連携の現状と展望』

発 表 者：柏木 秀幸 (富士市立中央病院 院長)

第36回 富士市立中央病院学術集会

(病院職員による院内の学術発表)

開催日：令和元年8月30日(金)

会場：富士市立中央病院2階 大会議室

構成：2部構成(第1部：一般演題、第2部：シンポジウム)

第1部：一般演題

【診療技術部】座長：石川隆之(診療技術部長)

- 1 『病棟薬剤師の薬剤管理により、
未然に疾患の重篤化が回避できた 一症例』
発表者：薬剤科 三澤延司
- 2 『全身拡散強調画像DWIBS(ドゥイブス)の有用性』
発表者：中央放射線科 増田裕司
- 3 『腎臓リハビリテーションとその可能性』
発表者：リハビリテーション科 若月優

【看護部】座長：大石悦子(副看護部長)

- 4 『4A病棟における産後うつ、新生児虐待予防のための取り組み』
発表者：4A病棟 ○齋藤雅美、大井洋子
- 5 『緊急体外式ペースメーカー挿入介助に向けた
シミュレーション教育』
発表者：7A病棟 ○松本優貴子、渡邊侑太、増田満伯
- 6 『倫理カンファレンスについて』
発表者：6A病棟 飯野球代

【診療部】座長：高橋康人(医局長)

- 7 『消化器内科における肝胆膵領域の治療実績』
発表者：消化器内科 金井友哉

8 『アレルギー性鼻炎と舌下免疫療法』
発表者：耳鼻いんこう科 児玉浩希

9 『CKDにおける高カルシウム血症性腎障害の検討
ー富士市CKDネットワークよりー』
発表者：腎臓内科 高橋康人



第1部：一般演題（会場の様子）

受賞結果：最優秀賞

『CKDにおける高カルシウム血症性腎障害の検討
ー富士市CKDネットワークよりー』
発表者：腎臓内科 高橋康人

優秀賞（2演題）

- ・『腎臓リハビリテーションとその可能性』
発表者：リハビリテーション科 若月優
- ・『4 A病棟における産後うつ、新生児虐待予防のための取り組み』
発表者：4 A病棟 ○齋藤雅美、大井洋子

第2部：シンポジウム

テーマ：日本の国際化と中央病院

座長：笠井健司（副院長兼腎臓内科部長・学術活動推進委員会委員長）

発表：1 『「心通い合う多文化共生のまちふじ」に向けて』

発表者：多文化・男女共同参画課 国際交流室 吉野正敏

2 『中央病院の現状と取組について』

発表者：事務部 医事課 島田英介

3 『外国人患者様と医療従事者様を支援するコニカミノルタの取り組み』

発表者：コニカミノルタ株式会社 川崎健



第2部：シンポジウム（会場の様子）



全体講評： 柏木秀幸 院長

富士市立中央病院 市民公開講座

【前期】

開催日：令和元年5月16日（木） 19：00～20：30（18：30開場）

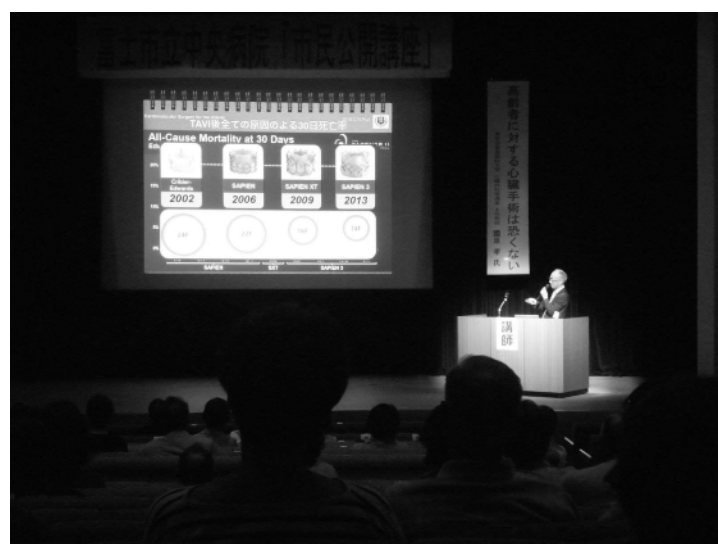
会場：富士市文化会館ロゼシアター 小ホール

講座名：第20回市民公開講座

『高齢者に対する心臓手術は恐くない』

講師：國原孝氏 東京慈恵会医科大学 心臓外科学講座 主任教授

参加者数：103名



講師：國原教授

【後期】

開催日：令和元年10月30日（水） 19：00～20：30（18：30開場）

会場：富士市文化会館ロゼシアター 小ホール

講座名：第21回市民公開講座

『放っておくと怖い慢性腎臓病 ～初期対応から再生医療まで～』

講師：横尾隆 氏 東京慈恵会医科大学

内科学講座（腎臓・高血圧内科） 主任教授

参加者数：169名



講師：村山教授



会場の様子

令和元年度 富士市立中央病院出前講座

10 講座 (全 22 回)、延べ参加人数 1,777 人

講座 No. 4	こどもとメディア (小児科) 7月25日/1回/118人
講座 No. 6	こどものけいれん とくに熱性けいれんについて (小児科) 9月11日/1回/25人
講座 No.19	それでもあなたはタバコを吸いますか? (中央放射線科) 6月4日、7月18日/2回/743人
講座 No.28	骨折と転ばぬ為の身体づくり (リハビリテーション科) 5月15日、9月24日、2月12日/3回/51人
講座 No.30	認知症予防 (リハビリテーション科) 10月5日、10月23日/2回/40人
講座 No.40	心臓・血流のはなし (臨床検査科) 10月18日、1月27日/2回/55人
講座 No.43	糖尿病と食事療法 (栄養科) 9月12日、11月13日/2回/28人
講座 No.47	家庭でできる感染予防 (感染対策室) 6月26日、7月12日、8月1日、12月13日、/4回/103人
講座 No.52	生命の誕生・いのちの大切さ (看護部) 9月20日、11月29日、12月10日、1月24日/4回/598人
講座 No.54	医療費相談～医療費について考える～ (地域医療連携室) 7月9日/1回/16人

富士市立中央病院

病院だより

平成31年4月20日
春号
Vol.44

- 1P …… 新年のご挨拶
- 2P …… 大型連休中の診療体制に関するお知らせ
各科紹介・耳鼻咽喉科
- 3P …… 外来日程表・医師の人事異動
- 4P …… 血液内科の「完全紹介予約制」導入について
体外式衝撃波結石破碎装置を更新しました
第2次市民公開講座～高齢者に対する心臓手術は恐くない～
院内ギャラリー展示申込みについて
- 5P …… 中央病院で働きませんか？ 臨時職員募集



平成30年度新人職員
1年のお誕生日おめでとう

新年度のご挨拶



院長 紀木 秀年

新年の初めにあたり、ご挨拶申し上げます。日ごろ市民の御縁には、当院の運営にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。5月には完了も近くなりますが、院長就任5周年となる今年度は、当院にとって、飛躍の年としたいと思います。

当院の前身「市立富士中央病院」は、昭和24年3月に富士市本町に、診療科目6科、50床で開院されました。2017年目を迎えたこととなります。そして、開院35年目の昭和59年8月に、現在の地に移転して、富士市立中央病院となりました。346床から520床へ増床し、まさに富士市の中核病院としての役割を果たしてきました。平成29年度には地域医療連携センターとして運営を開始。昨年、地域医療連携センターを復元しました。センターは患者サポートと地域医療連携の2つの機能をもちます。患者サポート部は、患者さんとご家族からの医療や生活に関する不安や疑問への対応に努めています。また、地域医療連携部は、患者さんとご家族が安心して医療を受けられ安心して暮らせるように、他の医療機関や介護施設との連携を通じ、継続して医療・介護の提供が受けられるように変えてまいります。

当院では、平成10年度以来、その年度の病院の活動目標として病院方針を定めています。経営の行動の中から派生しますが、今年度は「確かな技術で 高度な医療 地域で読める 医療連携」に決まりました。引き続き、当院は地域医療連携を積極的に推進してまいります。

10年ほど前より、富士市の自然体療法の導入、経営方針が向ってはいないことから、国は自然体療法改革を求めています。当院では、平成21年度から「富士市立中央病院中核診療科改修計画」がスタートしましたが、それが10年を過ぎ、今年度からは「第三次中期経営計画」がスタートします。この計画は、当院ウェブサイト「病院概要」に内容を掲載していますが、これまでの10年間を振り返り、次の時代への飛躍を期して、引き続き安定した経営の下で、公立病院として重要な役割を担うために、富士市の発展を支えていくことを前提と実施されています。私は富士市の医師仲間として、当院の使命に、引き続き情熱と責任と誠意を注ぎ、市民・患者の健康と生活の質を高め、市民の健康を支えていくことに努めます。引き続き、積極的に地域に定着する医療者を育てていきたいと考えております。



市立富士中央病院

大型連休中の診療体制に関するお知らせ

4月27日(土)から5月6日(日)までの大型連休期間について、10日間の連続の休診となることによる診療への影響を考慮し、4月30日(火)及び5月2日(木)については、前助して診療を行います。

4/27	4/28	4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6
×	×	×	○	×	○	×	×	×	×

○: 開診日、×: 休診日

- 受付時間: 午前8時から午前11時まで
- 診療時間: 午前8時30分から午後5時まで
- 対応医療者: 再診予約した方、緊急な方、緊要医師からの紹介状を持参している方

【注意事項】

- 上記の診療体制のうち、お急ぎな方には、待合室(※)はございません。
- 予約した以上の人数については、事前にお知らせさせていただきます。
- 予約診療の受付は、お急ぎの方から優先させていただきます。
- 富士市立中央病院は、受付の窓口を午後4時30分まで、24時間受付が可能な体制といたしております。
- 夜間救急センター、休日急患診療所、休日急患診療所、救急センターについては、お急ぎの方は、お急ぎの方から優先させていただきます。

耳鼻咽喉科

幅広い診療に対応できる体制を整えています。

現在、耳鼻咽喉科では4名の医師で診療にあたっています。

耳鼻咽喉科で扱う病状は、急性扁桃炎などの喉の疾患、中耳炎などの耳の疾患、アレルギー性鼻炎や副鼻腔炎などの鼻の疾患、めまいなどの神経疾患、首からの腫瘍(癌と癌を家)など多岐に渡ります。

当院は外来入院での診療体制が主ですが、鍼・灸・骨格矯正などの手技を行っています。また、手術内容によっては東京慈恵会医科大学に医師の応援を依頼し、実施しています。鼻の内視鏡手術は、従来の治療を併用して手術は確力行わず、薬量の負担が少ない止血剤を使用しています。

近年、アレルギーの患者さんが増加しており、クニヤス平のアレルギーに対する治療体制のた



富士市立中央病院外来日程表

発行時期: 年約1回(11月) | 平成31年4月1日現在

診療科	内科	外科	小児科	産科	婦人科	皮膚科	泌尿科	眼科	耳鼻咽喉科	歯科	放射線科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科
内科	内科	外科	小児科	産科	婦人科	皮膚科	泌尿科	眼科	耳鼻咽喉科	歯科	放射線科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科
産科	婦人科	皮膚科	泌尿科	眼科	耳鼻咽喉科	歯科	放射線科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科
皮膚科	泌尿科	眼科	耳鼻咽喉科	歯科	放射線科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科
泌尿科	眼科	耳鼻咽喉科	歯科	放射線科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科
眼科	耳鼻咽喉科	歯科	放射線科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科
耳鼻咽喉科	歯科	放射線科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科
歯科	放射線科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科
放射線科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科
検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科
理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科
作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科
リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科	リハビリ科	検査科	理学療法科	作業療法科

血液内科の「完全紹介予約制」導入について

平成31年3月1日から、血液内科の診療体制を維持するため、完全紹介予約制を導入しました。患者さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解いただけますようお願いいたします。

※ 医師の受診権限を要しない。当院での検査や入院処置が必要と判断された場合、その受診権限から当該血液内科の受診を FAX 予約し、当日当日に紹介状持参のうえ、お越しいただくこととなります。
 ※ 紹介状をお持ちでない患者さんには、他院での受診をお願いいたします。

体外式衝撃波結石破碎装置を更新しました

平成31年1月に最新の体外式衝撃波結石破碎装置（スカルツメダイカム社製 E-C-F2 connect）を導入しました。この装置は、衝撃ヘッド（衝撃波発生装置）から発生させた衝撃波を一点に集束させて、腎や尿管の結石を破碎する装置です。

最新装置の特徴

- 衝撃ヘッドの改良により、体の大きな患者さんにも適用できるようになり、治療中の振動が少なくなりました。以前の装置では体重80kgの方まででしたが、最新装置では体重にもよりますが体重150kgの方まで治療できます。
- オンライン方式（X線像の撮影方向と、衝撃波の発生方向一致する方式）の採用により、治療で確認している範囲以外の体幹部や内臓を傷つけることがなくなりました。
- フロントガラスが強化ガラス（従来の装置は、X線から発生した衝撃波を弱める鉛板）の採用により、以前より広い範囲を正確に治療も向上したため、初期の治療で结石が移動した場合なども再度治療が容易に治療ができるようになっています。



※ スカルツメダイカム社製 E-C-F2 connect
 ① 衝撃ヘッド（衝撃波発生装置）の位置が、石が小さく、
 ② 衝撃波ヘッドの位置が、石の中心を指しています。

第20回市民公開講座

高齢者に対する心臓手術は恐くない
 日程：2019年5月16日(木)
 19:00~20:30(18:30開場)

会場：ロゼシアター 小ホール

講師：
 東京慈恵会医科大学
 心臓血管外科 科学医
 主任教授
 園田 孝先生

入場料：無料
 申し込み：不要

病棟研修課 内線2210

院内ギャラリー展示申込みについて

皆さんの作品が患者さんを笑顔にします。
 2019年10月から2020年3月までの展示について、下記のとおりに申し込みを受け付けます。

※ 申し込み：2019年9月28日(金)
 ※ 展示期間：10月1日から2020年3月31日まで
 ※ 希望者多数の場合は、平日18:30から19:00に受付を行います。

展示内容：絵画、写真、工芸品

申し込み方法：院内ギャラリー展示申込み書
 展示申込み書は、当院ウェブサイトをご覧ください。

病棟研修課 内線2222

中央病院で働きませんか？ 臨時職員募集

募集職種：事務員、受付係、清掃員、調理員、看護補助員、検査補助員、理学療法士、作業療法士、薬剤師、事務員、受付係、清掃員、調理員、看護補助員、検査補助員、理学療法士、作業療法士、薬剤師

勤務時間：8:30~17:00
 給与：月給15万円程度
 福利厚生：社会保険完備、退職金制度あり

応募方法：当院ウェブサイトから応募してください。
 詳細は、当ウェブサイトをご覧ください。

病棟研修課 内線2217・2218

教室内の紹介

日 時：毎月第5火曜日 15:30~16:30
 第45回定期職員定例会
 5/21、6/18、7/18、8/20、9/17、10/16

場 所：2階大会議室
 期 間：2週間 内線2145

ファミリークラス（リースクラス・ベアクラス）
 日 時：毎月第1 15:30~15:50
 場 所：2階大会議室
 期 間：2週間 内線2059

出社講師
 出社講師を学校、会社、市内の集まり、新築祝いやイベントなどで実施します。詳細は、出社ウェブサイトをご覧ください。
 期 間：2週間 内線2222

職種	日 時	期 間	場 所	内 線
看護士、がん、よみぎ印刷	月一食	8:30~16:00	1階総合相談センター	内線2046
がん患者サロン	第4水	14:00~16:00	1階第1会議室	内線2916
化学療法薬作用料委員会	第4水	10:00~12:00	2階第3会議室	内線2916
臨床検査技師 血液 検査、検体マニピュレーション	月一食	8:30~16:00	1階臨床検査センター	内線2918
診療情報	月一食	8:30~17:00	1階診療情報課	内線2126
栄養相談	月一食	8:30~16:00	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・自費検査結果説明	月一食	8:30~16:00	2階中央検査検査室(検査室A)	内線2207
フィットネス相談(健康増進センター)	水	9:00~15:00	2階中央検査室	内線2228
洗剤洗剤相談センター	火、水	予約制	1階中央洗剤相談室	内線2153
洗剤安全相談	月一食	8:30~19:00	2階洗剤安全相談室	内線2259

5/19 産科健診

産科健診は、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

1 私たちは、産科健診の重要性を認識し、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

2 私たちは、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

3 私たちは、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

4 私たちは、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

5 私たちは、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

6 私たちは、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

産科健診

妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

1 私たちは、産科健診の重要性を認識し、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

2 私たちは、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

3 私たちは、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

4 私たちは、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

5 私たちは、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

6 私たちは、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

産科健診

妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

1 私たちは、産科健診の重要性を認識し、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

2 私たちは、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

3 私たちは、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

4 私たちは、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

5 私たちは、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

6 私たちは、妊婦の健康と胎児の健康を確保し、出産の準備を整えるための大切な機会です。

富士市立中央病院 病院だより

令和元年7月20日 夏号 Vol.45

- 1P... 特定認定看護師が誕生しました！
病院機能評価 認定更新
- 2P... 各科紹介～放射線科～
子宮筋腫に対するカテーテル治療を導入します！
- 3P... 外来日程表・医師の人事異動
- 4P... 消費税についてのご案内
第20回市民公開講座 開催報告
看護学生インターンシップ開催
ボランティアさんへ感謝状を授けました
- 5P... 中央病院で働きませんか？
臨時職員募集

特定認定看護師が誕生しました！

国は、団体の世代が75歳以上となる2025年に向けて在宅医療等の推進を図るため、2015年10月に「特定行為に係る看護職の研修制度」を創設しました。この制度による研修を受けた看護師は、医師の指示（手順書）のもと、38行為のうち研修を修了した特定の医療行為を行うことができます。2019年3月末日現在、全国で1,042名、静岡県で13名の特定行為看護師（特定看護師）が誕生しています。

当院では、企画部が2名認定看護師である若林久美子看護師長が認定行為修了をし、今年度から特定行為を行うことができるようになりました。そこで、若林看護師長に特定認定看護師としての活動についてお話を伺いました。

Q. どのような特定行為ができるようになりましたか。
A. 医師が不在でも手順書で決められた医療行為を行うことができます。私は看護管理、創部ドレーン管理、栄養及び水分管理に係る業務改善を行うことができます。また、医師の指示のもと、病院だけではなく、地域の施設へ出向き、医療行為を行うこともできます。

Q. 具体的にどのような活動をしていますか。
A. 主に外科・皮膚科などを中心に慢性の傷や褥瘡の処置の手当などを行っています。院内だけでなく在宅などの様々な医療現場において、医師や他の職種の方に対して、早期に介入し重症化を予防していくことで、安全・安心な療養生活が実現できるように支援しています。また、外来にて特定行為を行うことで、病室の持ち回りに減らされ、その間にも患者さんの状態に沿ったケアを強化することができると思います。また、医師の負担軽減に貢献し、看護・医療の向上、他職種との連携強化なども期待できます。

Q. 市民の皆様へ一言をお願いします。
A. 患者さんにわかりやすく話すように心がけ、笑顔を持って接するようにしています。特定認定看護師が活躍するために患者さんとご家族のご理解が不可欠です。ぜひ、地域の皆様と医療行為を行う特定認定看護師がいることをご理解いただければ幸いです。

若林 久美子 看護師長

病院機能評価 認定更新

平成30年9月、公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価の更新審査を受け、病院機能評価有効期間が平成31年10月1日～令和2年2月28日（Ver.2.0）の認定を更新しました。

この結果は、当院が地域に根ざし、安心・安全・信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、追求の努力をしていることが認められたからです。

特に、「輸血・血液製剤が安全に実施され管理が適切に行われていること」や「在宅療養が必要な患者に対して地域と連携して適切な診療・ケアを実施していること」について、高く評価されました。今後も、さらに質の高い医療を目指し、市民の皆様が安心して医療を受けられるよう努力してまいります。

放射線科

～医療水準の維持・向上のため 研鑽を積んでいます～

放射線科の業務は、画像診断、画像下治療、放射線治療の3つに大別されます。

画像診断では、CTやMRIなど検査機に対して高線量放射線を用いた検査を実施し、フットパッドを受け付けた患者が放射線活動の参加にすることで、正確・安全な検査を実施しています。数々の放射線科が当院の医療水準の維持・向上の一翼を担っている、という気概をもって従事しています。

次に画像下治療は、X線透視などリアルタイムの画像を参考に体腔内に挿入したカテーテルなどを使用して行う、患者さんの身体的負担が少ない治療法です。当院では幅広い治療を行い、更なる充実を目指しており、近年では閉経後の女性性腺腫に対するカテーテル治療、子宮筋腫カテーテル治療など先進的な治療も導入しました。3つ目の放射線治療は、患部に放射線を当てることでがんを潰滅・縮小させることができます。手術や化学療法と並びがん治療の三本柱にあたる極めて重要な治療です。専門医の不足が顕著な領域ですが、担当医師の協力によって地域の放射線治療を充実させています。今後も研鑽を積み、地域の医療に貢献できるような努めをまいります。

若林 久美子 看護師長

産婦人科 放射線科

子宮筋腫に対するカテーテル治療 (子宮動脈塞栓術) を導入します！

子宮筋腫は、子宮に発生する腫瘍の中で最も頻度の高い良性腫瘍です。重症化することもあります。腰痛や腹痛、過多月経などの症状が出現し、毎日日常生活が困難になるほど強い症状が出ることもあります。

治療法としては、手術療法を用いた切除療法、ホルモン治療、薬物療法があります。子宮動脈塞栓術は、血管にカテーテルを挿入し、これを位置に固定して子宮動脈の血流を止める治療法です。治療によって筋腫に伴う症状の改善、経膈の厚みが薄くなります。子宮の保存が可能、術後痛が軽減可能、入院期間が短いといった長所があるため、特に子宮の縮小が期待される若年世代や全身麻酔下で手術を受けたい方が多い傾向があります。近年、効果認められ治療法となってきました。

当院では、この治療法を導入し、患者さんの負担を軽減し、治療の質を向上させたいと考えています。この治療法は、専門医の協力によって地域の放射線治療を充実させています。今後も研鑽を積み、地域の医療に貢献できるような努めをまいります。

若林 久美子 看護師長

お問い合わせ先 産婦人科外来 内線2069

富士市立中央病院外来日程表

令和元年7月1日～8月31日

診療科	診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
内科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
外科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
小児科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
産婦人科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
皮膚科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
泌尿科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
眼科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
耳鼻科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
歯科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
放射線科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
検査科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
薬剤科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
理学療法科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
作業療法科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
言語聴覚科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
看護科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
栄養科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
社会福祉科	午前8時～午後5時	診	診	診	診	診	休	休	休
救急科	24時間	診	診	診	診	診	診	診	診

※ 診療時間・休診日は変更される場合があります。変更の際は、ホームページに掲載いたします。

消費税についてのご案内

税制改正により、令和元年10月1日から消費税の引き上げが予定されています。保険診療の対象となる医療費は医療保険料率により消費税はかかりませんが、保険診療外となる「特別診療料」、「個室使用料」、「生命保険診療費」などは、消費税率が引き上げられますので、ご了承ください。

品名	改正前 (8%)	改正後 (10%)
検査料(検査)	5,400円	5,500円
個室使用料(トイレ付)	5,940円	6,050円
生命保険診療費	4,320円	4,400円

第20回市民公開講座 開催報告

令和元年5月16日(木)、ロゼンタワー小ホールにおいて、東京医科歯科大学心臓外科学講座主任教授 藤原孝先生をお招きし、第20回市民公開講座「高齢者に対する心臓手術は怖くない」を開催しました。近年、患者さんへの負担が少ない心臓手術ができるようになり、術後の生存率も手術による違いがほとんどないことが紹介されました。TAVI(経カテーテル大動脈弁置換術)、ポンパツ手術(心臓を止め人工心臓で生命維持しながら行う手術)やポンパツ手術(心臓を動かしたまま行う手術)の違い、ロボットによる経導管手術についても説明があり、患者さんの体力等を考慮し、それぞれの患者さんに合った治療を選択しているとのお話がありました。また、ドイツ・ザルランド大学においてご経験されましたことから、ドイツの医療制度や医療の質確保についての紹介もありました。

当院では、市民公開講座を年2回開催しています。随時、病院たよりウェブサイトを通じて開催のお知らせをしていますので、ぜひご確認ください。

看護学生インターンシップ開催

これから就職活動を始め、または就職活動中の学生の方々！実際に看護の仕事を経験し、職種の雰囲気を感じてみるませんか？充実した1日が過ごせるよう体験型プログラムを用意し、スタッフ一丸のようお持ちしております。

開催日
令和元年7月：24日(水)~31日(水)
8月：7日(水)~21日(水)~28日(水)
9月：4日(水)~11日(水)~18日(水)
※当院ホームページのご案内に沿ってお申し込みください。

看護部

ボランティアさんに感謝状を授けました

平成31年3月14日、当院のボランティアさんとして10年以上継続して活動していらっしゃる方を功牌を授け、褒状(受付券のお手紙)、「ご賞状」、景品(お菓子等の贈品)、健忘(袋)帽子(カバン等の贈品)のお手紙を授けられた17名の方々に感謝状を授けました。

当院では、ボランティアさんを感謝奉仕しております。お気軽にお問い合わせください。

看護部 内線2105

中央病院で働きませんか？臨時職員募集

※応募サイトURL: (8:30~17:00)
※電話受付: (9:15~16:45 年中無休)
※面接会場: (8:30~17:00)
※検査場: (8:30~17:00)
※検査場: (8:30~17:00)
※勤務日数: 勤務時間には相談に応じます。
※詳細は、当院ウェブサイトをご覧ください。
※応募は、当院ウェブサイトを通じて行ってください。
※お問い合わせ先: 内線2217・2218

勤務先: 中央病院
日 時: 毎週5日曜日 15:00~16:00
第10病棟検査室(検査センター)
第4階: 6/30, 第5階: 9/17, 第6階: 10/15
場 所: 第2大会議室
問い合わせ: 看護部 内線2146

ファミリークラス (コースクラス・ベアクラス)

日 時: 毎週日 13:00~15:00
場 所: 第7階大会議室
問い合わせ: 産婦人科病棟 内線2029

出張講習を学校、会社、市内会の集まり、新卒研修等へ教材で提供します。詳細は、当院ウェブサイトをご覧ください。
問い合わせ: 産婦人科病棟 内線2222

研修科目	曜日	時間	場 所	問い合わせ
研修: がん、よからず病	月一食	8:30~16:00	1階総合研修センター	内線2046
がん研修: 専科をもちこたえ	第4水	14:00~16:00	1階第1会議室	内線2916
がん研修: センサーで取らないで	第4水	10:00~12:00	2階第3会議室	内線2916
化学療法副作用相談会 (ケア・告知)	月一食	8:30~16:00	1階総合研修センター	内線2918
臨床研修: 研修: 研修: トピックスに関する研修	月一食	8:30~16:00	1階総合研修センター	内線2126
研修: 研修: トピックスに関する研修	月一食	8:30~16:00	1階総合研修センター	内線2126
研修: 研修: トピックスに関する研修	月一食	8:30~16:00	2階中央検査科研修室 (研修室)	内線2146
研修: 研修: トピックスに関する研修	月一食	8:30~16:00	2階中央検査科研修室 (研修室)	内線2146
研修: 研修: トピックスに関する研修	月一食	8:30~16:00	2階中央検査科研修室 (研修室)	内線2146
研修: 研修: トピックスに関する研修	月一食	8:30~16:00	2階中央検査科研修室 (研修室)	内線2146
研修: 研修: トピックスに関する研修	月一食	8:30~16:00	2階中央検査科研修室 (研修室)	内線2146
研修: 研修: トピックスに関する研修	月一食	8:30~16:00	2階中央検査科研修室 (研修室)	内線2146

1 私たちは、患者さまの権利を尊重し、価値を創り出すことに努めます。
2 私たちは、よりよい医療サービスを提供することに努めます。
3 私たちは、健康、安全、安心を追求し、患者さまの健康を最優先とします。
4 私たちは、患者さまの健康を最優先とし、他の価値を創り出すことに努めます。
5 私たちは、市民病院としての使命を果たし、社会に貢献することに努めます。
6 私たちは、医療従事者の成長を促し、患者さまの健康を最優先とします。

京島園

お弁当のご注文承ります

京島園 0120-06-2889

京島園 0120-06-2889

京島園 0120-06-2889

京島園 0120-06-2889

看護学生インターンシップ開催

これから就職活動を始め、または就職活動中の学生の方々！実際に看護の仕事を経験し、職種の雰囲気を感じてみるませんか？充実した1日が過ごせるよう体験型プログラムを用意し、スタッフ一丸のようお持ちしております。

開催日
令和元年7月：24日(水)~31日(水)
8月：7日(水)~21日(水)~28日(水)
9月：4日(水)~11日(水)~18日(水)
※当院ホームページのご案内に沿ってお申し込みください。

看護部

ボランティアさんに感謝状を授けました

平成31年3月14日、当院のボランティアさんとして10年以上継続して活動していらっしゃる方を功牌を授け、褒状(受付券のお手紙)、「ご賞状」、景品(お菓子等の贈品)、健忘(袋)帽子(カバン等の贈品)のお手紙を授けられた17名の方々に感謝状を授けました。

当院では、ボランティアさんを感謝奉仕しております。お気軽にお問い合わせください。

看護部 内線2105

看護学生インターンシップ開催

これから就職活動を始め、または就職活動中の学生の方々！実際に看護の仕事を経験し、職種の雰囲気を感じてみるませんか？充実した1日が過ごせるよう体験型プログラムを用意し、スタッフ一丸のようお持ちしております。

開催日
令和元年7月：24日(水)~31日(水)
8月：7日(水)~21日(水)~28日(水)
9月：4日(水)~11日(水)~18日(水)
※当院ホームページのご案内に沿ってお申し込みください。

看護部

ボランティアさんに感謝状を授けました

平成31年3月14日、当院のボランティアさんとして10年以上継続して活動していらっしゃる方を功牌を授け、褒状(受付券のお手紙)、「ご賞状」、景品(お菓子等の贈品)、健忘(袋)帽子(カバン等の贈品)のお手紙を授けられた17名の方々に感謝状を授けました。

当院では、ボランティアさんを感謝奉仕しております。お気軽にお問い合わせください。

看護部 内線2105

富士市立中央病院

病院だより

令和元年10月20日
秋号
Vol.46

- ▶ 1P …… 富士市病院相互連携会議が発足しました!
- ▶ 2P …… 各科紹介～麻酔科～
医療通訳サービスを導入しました!
- ▶ 3P …… 外来日程表・医師の人事異動
- ▶ 4P …… おかげさまで「出勤講座」は10日目を迎えました!
職歴授予助成金キャンペーン
院内コンサートinクリスマス
中央病院で働きませんか? 臨時職員募集

第1回富士市病院相互連携会議に出席された皆さん

病院だよりQRコードはこちら
http://www.city.fuji.lg.jp/www/kyokai/kyokai.html

富士市病院相互連携会議が発足しました!

市民の皆様が身近な地域において適切な医療を受けるために、関係する医療機関の連携を強化することを目的として、富士市医師会連合会が発足し、令和元年9月23日に第1回富士市病院相互連携会議を開催しました。この会議は、富士市内の一般病院、診療所を有する病院の院長が一堂に会し、病院間の連携や医療提供と介護事業者間の連携に関するなどを話し合います。議題の内容によっては、他の団体からオブザーバーを招待するなどして柔軟に対応していく予定です。

第1回会議では、事務局が、富士医療圏は病院や医師の数が少ないという特徴があり、地域全体で患者さんを支えていくことが重要であるとの認識を共有しました。また、それぞれの病院が独自の特色や強みについて話し合い、各病院が得意分野や課題をお互いに理解し、救急患者さんの受け入れや患者さんの転院の状況についても話し合いました。

さらに、下記組織として富士市医師会連合会を発足し、連携業務者の学習や経験交換、連携業務に関する情報提供の場を設けました。作の分野について、新たに研修を設けていくことも可能とし、様々な課題に取り組んでいく旨を話し合っています。

今後は、年1回の連携会議で協議するほか、随時年2回開催して協議や情報共有を行っています。

第1回医師会総会 会長
富士市医師会 代表理事 藤原 正樹

第1回中央病院 代表理事 院長
富士市立中央病院 代表理事 院長

この地域の医療を支えるために、病院間の連携が実現を希望です。顔の見える関係を通じて、地域医療の連携を推進してまいります。市民の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。

麻酔科

～安全な麻酔管理を目指して～

麻酔科は、定期的麻酔科3名（麻酔師2名）と非常勤医師数名で手術室内における麻酔管理を行っています。当科では年間約1,700件の手術を麻酔科が管理しています。

麻酔科は幅広い手術種別を行っているだけでなく、近年の医療の進歩に伴い、心臓病などの変化が急激に起こる場合があります。また、高齢患者さんの安全を確保するため、手術中の患者さんの安全を確保しています。また、患者様が行う手術であっても、場合によっては麻酔科が手術中の安全管理を行うこともあります。

最近、麻酔科や生体動態装置（心電図、血圧計、脳波モニターなど）の進歩が著しく、全身麻酔も以前に比べれば安全に行えるようになってきました。しかし、麻酔科の状態によっては全身麻酔が危険な場合もあります。その場合には他の麻酔科の中で患者さんにとって一番負担の少ない方法を選択しています。

当院でも大学病院と同じレベルの麻酔管理を提供できるよう日々努力し、当地域の医療に貢献していきたいと思っています。

医療通訳サービスを導入しました!

- We have introduced medical interpretation service.
- INTRODUÇÃO DE SERVIÇO DE TRADUÇÃO MÉDICA POR MEIO DO TABLET

当院では、外国人患者さんにわかりやすい医療サービスを提供するため、タブレット端末を使用した医療通訳サービスを導入しました。ご質問の際は、スタッフに声をかけてください。

通訳言語：英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、ロシア語、タイ語、タガログ語、ネパール語

サービス内容：院内での診察や相談の際、タブレット端末による通訳を行います。

通訳方式：ビデオ通訳（オペレーターによるビデオ通訳）
音声通訳（オペレーターによる音声のみの通訳）
機械通訳（ディスプレイ表示のみによる通訳）

利用可能期間：原則、24時間365日行われます。
※ベトナム語、ロシア語、タイ語、タガログ語、ネパール語のビデオ通訳は、平日午前9時から午後5時までのみです。

その他：医療通訳サービス利用について、患者さんのご質問はおりません。

医療課 内線2103

富士市立中央病院外来日程表

令和元年10月1日現在

診療時間	診療科	月	火	水	木	金	土	日	祝日
内 科	総合内科	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一
	循環器内科	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一
	呼吸器内科	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一
	消化器内科	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一
	泌尿器内科	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一
	皮膚科	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一
	小児科	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一
	産婦人科	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一
	整形外科	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一
	眼科	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一
耳鼻科	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	山崎 浩一	

※休診日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

※急患対応：24時間365日行われます。

※医師の人事異動について：本表は、令和元年10月1日現在の医師の人事異動を反映したものです。変更がある場合は、本表とは異なる場合があります。

※特別診察料：「特別診察料」のご負担をお願いしております。

おかげさまで「出前講座」は10年目を迎えました！

当院の「出前講座」は、市民の皆様にご覧いただき専門医知識や技術などを紹介する事業で、今年で10年目を迎えました。これまでの講師総数は369回、参加者は16,887人にとどまらず、大変好評をいただいております。多くの方が医療や健康に対する意識を高め、知識を継承することで、日々の生活や仕事に活用されています。今後も出前講座を通じて、市民の皆様への専門的知識や技術をお伝えしていきます。

年	開催数 (回)	参加者数 (人)
H22	36	1,792
H21	41	1,532
H20	42	3,377
H19	52	2,369
H18	54	2,296
H17	33	1,932
H16	46	1,745
H15	37	1,844
H14	25	1,362
合計	359	16,887

※平成13年3月～現在
病院総務課 内線2222

糖尿病予防キャンペーン

「世界糖尿病デー」にちなみ、糖尿病患者を目的とした血糖測定・血糖測定・資料配布・健康相談を開催いたします。

●日時
令和元年11月9日(土)
11:00～13:30

●会場
イオンタウン富士池
1階 サウスコート

病院総務課 内線2221

院内コンサートinクリスマス

入院中の患者さんや付き添いのご家族、地域の方々に楽しいひとときを過ごしていただくため、院内コンサートを開催します。

●日時
令和元年12月10日(火)
18:30～19:30

●場所
中央病院11階
セントランスホール

●演奏
元班ワインドアンサンブル

病院総務課 内線2222

中央病院で働かませんか？ 臨時職員募集

● 職種
● 納税管理補助者 (8:15～16:45 早番遅番あり)
● 臨床検査技師 (8:30～17:00)
● 言語聴覚士 (8:30～17:00)
● 理学療法士 (8:30～17:00)
● 作業療法士 (8:30～17:00)
● 医療ソーシャルワーカー (8:30～17:00)
● 診療放射線技師 (8:30～17:00)
※勤務日数、勤務時間は相談に応じます。

● その他
詳細は、当院ウェブサイトをご確認ください。
随時、病院見学も受け付けております。

病院総務課 内線2217・2218

定 員

富士市立中央病院は、地域の医療機関として、市民の皆さまにより良い医療を申し込んでもらうこと、市民の健康の向上に努めます。

採用要項

- 1 私たちは、皆さまの悔いを遺さず、新しい仲間と共につぎの未来に努めます。
- 2 私たちは、知りたくなかった自分自身、必ずや成長します。
- 3 私たちは、健康・生活・環境などについて、市民の皆さまと共に学び、成長を促します。
- 4 私たちは、皆さまの健康や生活が豊かになり、生活の質を高めたいと、心掛けています。
- 5 私たちは、市民の健康と生活の質を高めるために、最先端の医療技術や最新の医療機器を導入し、市民の健康と生活の質を高めたいと努めます。
- 6 私たちは、医療機関としての使命をこなし、地域の医療機関への貢献に努めます。

新卒採用要項

採用要項
採用要項
採用要項

院内コンサート

院内コンサート
院内コンサート
院内コンサート

糖尿病と関係なくで小型・軽量化に成功!

糖尿病と関係なくで小型・軽量化に成功!
糖尿病と関係なくで小型・軽量化に成功!

お弁当のご注文承ります

お弁当のご注文承ります
お弁当のご注文承ります

宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるようになりました!

宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるようになりました!
宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるようになりました!

宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるようになりました!
宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるようになりました!

